

わたしから始まる高知の食育

～毎月19日は「食育の日」～



高知は「地元ならではの食」が魅力！

高知県を訪れた観光客は2017年度に年間440万人を超えました（高知県庁調べ）が、その方たちの「お目当て」はいったい何でしょうか。じゃらんリサーチセンターが全国で約1万5千人を対象に行った2018年度の宿泊旅行調査では、「地元ならではのおいしい食べ物がある都道府県」で高知県が2年連続の2位を獲得しています。2016年度の同調査では1位を獲得しており、高知の食が県外の方に非常に注目されていることがわかります。今回は「高知の食」をテーマにしたイベントを2つほどご紹介します。

“まるごとにっぽん”PRイベント

全国各地の食材や雑貨などが販売されている商業施設「まるごとにっぽん」（東京・浅草）の3階にある「れんけいこうち広域都市圏」ブースでは、高知ならではの食や観光情報を首都圏の方にお届けしています。今年9月22日（日）・23日（月祝）には「KOCHI PREMIUM FESTA 2019」が開催され、カツオの薫焼きタタキ実演と振る舞い、地場産品の試食販売など、高知自慢の味と雰囲気に参加者に体験していただきました。



様々な特産品を並べてお客様をお迎え



大勢の方が注目したカツオの薫焼き実演



フィギュアや文具が当たるガチャも人気でした

3月開催！「土佐の「おきゃく」

宴会という意味の「おきゃく」を、まち全体を会場にしてしまうイベント「土佐の『おきゃく』」。15回目の開催となる2020年は3月7日（土）から15日（日）まで開催されます。ご当地グルメ屋台やよさこい春の舞、ドリンクラリー、ベロベロの神様パレードなど、様々な催しが実施される年に一度の大きなお祭りです。

土佐の酒の神様「ベロベロの神様」に見守られながら、ご友人やご家族と、そしてその場で出会う人たちと、高知の食とお酒を楽しんでみませんか。

詳しくは→ www.tosa-okyaku.com（「土佐のおきゃく」で検索でもOK）

